

国立公文書館が実施したアンケート(平成 25～28 年度)に見る 来館者のニーズ

<展示>

1. 展示施設等に関する意見

- ・展示会場をもっと広くしてほしい。(平成 27 年「JFK-その生涯と遺産」展)
- ・混雑し過ぎて展示が良く見られなかった。(平成 26 年・27 年秋の特別展)
- ・テーマが大きいわりに展示スペースが限られている。(平成 27 年秋の特別展)
- ・展示順路を工夫してほしい。(平成 26 年春の特別展)
- ・順路が縦書きの文書を読むのに適していない。(平成 26 年秋の特別展)
- ・縦書きの文書を見るのに右回りの順路は不自然である。(平成 26 年春の特別展)
- ・壁面(背面)展示とケース展示を見る順番が分からない。壁面展示の位置が高い。(平成 26 年春の特別展)

2. 展示の内容に関する意見

- ・様々なテーマでの展示を今後も期待します。(平成 25 年春の特別展)
- ・個人(昭和天皇・伊藤博文・鈴木貫太郎)を取り上げた展示をしてほしい。(平成 27 年「JFK-その生涯と遺産」展)
- ・立地を活かした展示(桜田門外の変、二・二六事件等)をしてほしい。(平成 27 年「JFK-その生涯と遺産」展)
- ・親子で楽しめる、学べる展示をしてほしい。(平成 27 年「JFK-その生涯と遺産」展)
- ・日本の全公文書管理の状況などを常設展示があると良いと思いました。特に行政文書など、今後国民主権の関係の中で、どのような役割をもととされているのかが、具体的にわかるような学びの施設も必要でしょう。(平成 25 年度「国立公文書館体験ツアー」(一般向け))

※ これらの他、図、写真などの資料、視覚的な手法による工夫を求める意見、文字の大きさやルビ振り、読み下し文や現代語訳、西暦の併記、英語表記などを求める意見あり。

<館内見学・体験>

1. 見学・体験のための施設に関する意見

- ・見学場所はどこもスペースが広くないので、もう少し小さなグループでまわると説明が聞きとりやすかったです（例えば、2グループに分けて別ルートでまわるとか。職員の方には負担になると思いますが）。（中高一貫校教員）（平成26年度「教員のための国立公文書館体験ツアー」）

2. 見学・体験の内容に関する意見

- ・見学にあたっては、近くの施設たとえば毎日新聞社などと抱き合わせで、より広く社会に目をむけることのできるような半日コースなどを設定してみたいか。（中学校教員）（平成26年度「教員のための国立公文書館体験ツアー」）
- ・とても楽しかった。特に、法案ゲームと見学と紙のせつ明。もっとプログラムをふやしてほしい！もっと参加する人をふやしてほしい！（もっとみんなが見られるとよい）。とてもいいに説明して下さい、よく分かりました。公文書というととても遠い感じでしたが、こうやって自分の目で見られる機会があるととても身近に感じます。ありがとうございました。（千代田区4年生）（平成26年度「キミも「子どもアーキビスト」を目指そう!!—国立公文書館1日体験ツアー」）
- ・Google Mapと国絵図を使用した授業案、とても面白いと思いました。「公文書館が持っている史料をつかってこんな授業はどうでしょうか」というご提案をいただいて、それを参加する教員で議論していくようなワークショップがあると面白いような気がしました。（高等学校教員）（平成26年度「教員のための国立公文書館体験ツアー」）
- ・授業に於ける貴館資料の活用法を研究討議する場が欲しい。学校教育で使う二次資料とはちがい、実物資料なのでモノ資料からどれだけ情報が引き出せるかという観点、テーマで授業を組み立てるプログラムが欲しい。（高等学校教員）（平成26年度「教員のための国立公文書館体験ツアー」）
- ・デジタルアーカイブについて、資料を調べるコツなども教えて欲しかったです。（平成26年度「教員のための国立公文書館体験ツアー」）

※ これらの他、書庫や修復室の見学時間を長くしてほしいという意見多数。また、修復の体験をしたいという意見あり。

＜その他の施設面等に関する意見＞

- ・ゆっくり休めるスペースがあると良い。(平成 27 年「JFK-その生涯と遺産」展)
- ・椅子を増設してほしい。(平成 27 年「JFK-その生涯と遺産」展)
- ・トイレを増設してほしい。(平成 27 年「JFK-その生涯と遺産」展)
- ・エレベーターを大きくしたらいいと思う(中 1)(平成 26 年度「中高生のための国立公文書館体験ツアー」)
- ・館に入りづらい雰囲気を感じる。(平成 27 年「JFK-その生涯と遺産」展)
- ・前庭(入り口から建物までのスペース)を有効的に利用すべきである。(平成 27 年「JFK-その生涯と遺産」展)
- ・駅からの順路がわかりにくいので、施設を案内する道路標識がほしい。(平成 27 年「JFK-その生涯と遺産」展)

※ これらの他、もっと広報や PR してほしいとの意見多数。具体的には、イベントの開催や学校等へのポスター・チラシの配布、歴史を扱う学年担当への働きかけ等の意見あり。